

各 位

上場会社名	株式会社 アムスク
代表者	代表取締役社長 栗原 新太郎
(コード番号	7468)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 平井 和明
(TEL	0422-54-0006)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,700	30	△65	△130	△25.70
今回発表予想(B)	12,620	131	80	△137	△27.25
増減額(B-A)	920	101	145	△7	――
増減率(%)	7.9	336.7	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	13,732	349	221	187	36.93

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,600	300	110	10	1.98
今回発表予想(B)	24,600	260	120	△97	△19.17
増減額(B-A)	――	△40	10	△107	――
増減率(%)	――	△13.3	9.1	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	26,477	434	193	81	16.10

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,300	△35	△80	△135	△26.70
今回発表予想(B)	9,383	△38	△53	△206	△40.88
増減額(B-A)	83	△3	27	△71	――
増減率(%)	0.9	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	11,657	154	77	92	18.21

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,600	165	80	0	0.00
今回発表予想(B)	18,800	35	△30	△180	△35.58
増減額(B-A)	△800	△130	△110	△180	――
増減率(%)	△4.1	△78.8	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	22,509	186	40	0	0.08

修正の理由

(連結)

第2四半期の連結売上高は、娯楽機器向け、TVチューナー向けが計画に対し好調に推移したことにより、前回予想を上回る見込みです。第2四半期以降の市場環境につきましては、米国金融不安に伴う景気の減速により、各分野で生産調整が予想されますが、上期の売上高が予想を上回ったため、概ね前回予想通り推移する見込みです。

(個別)

第2四半期の個別売上高は、概ね予想数値を達成できる見込みではありますが、国内電子機器市場の競争激化による収益環境の悪化により、営業利益は前回予想を下回る見込みです。経常利益は、外貨建借入残高減少による支払利息の軽減や、為替差益(11百万円)の発生により、計画を上回る見込みです。

第2四半期以降の売上高は、半導体製造装置・テスター等産業機器向けに、期初当社が販売を見込んでおりました商品の一部が、設備投資の減速により当会計年度に売上を見込むことができなくなったため、前回予想を下回る見込みです。売上高の減少による粗利益額の低下およびリースケール社との販売代理店契約解消による影響(粗利益額△20百万円)から、営業利益および経常利益は、前回予想を下回る見込みです。

(繰延税金資産の取崩しについて)

上記の業績修正をもとに将来の課税所得の見直しを行った結果、繰延税金資産の一部取崩し(85百万円)を行うことにより、四半期純利益および当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上